

**令和5年度  
津山市教育行政重点施策**



令和5年6月  
津山市教育委員会



## はじめに

津山市教育委員会は、令和4年3月に、令和4年度から令和7年度までの4年間を計画期間とする「津山市教育振興基本計画（第3期）」を策定しました。

この計画は、社会情勢の変化や「津山市教育大綱」「津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7年度）」を踏まえて、今後の本市教育が目指すべき方向や計画期間中に取り組むべき具体的な施策、目標とする指標等を示しております。

今日、人工知能（AI）やビッグデータ等の先端技術の高度化や活用の進展により、社会全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）が加速化し、教育をめぐる社会情勢も大きく変化する中で、本市教育に課せられた使命（目的）は、

- ① **自らの将来（進路）を自らの力で切り拓くひとの育成**
- ② **ふるさとに誇りと愛着をもち、自己肯定感を高め、  
地域や社会に貢献できるひとの育成**

と考えます。

このようなことを踏まえ、本書は、津山市教育振興基本計画（第3期）のうち、令和5年度に取り組む重点的な施策をまとめたものです。



津山市教育大綱

津山市第5次総合計画

第3期津山市教育振興基本計画（令和4年～令和7年）

教育基本理念

自立し 心豊かにたくましく「つなぐ力」を育む

津山市の目指す教育

- 自らの将来（進路）を自らの力で切り拓くひとの育成
- ふるさとに誇りと愛着をもち、自己肯定感を高め、地域や社会に貢献できるひとの育成

津山市の目指す人間像

自立

自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひと

つながり

広い視野で人や地域とつながり、互いを認め合って生きていけるひと

郷土愛

ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひと

基本的方向性Ⅰ	目指す人間像	基本目標
教育活動の推進・充実	(1) 自立	ア. 主体的に学ぶ意欲の育成
		イ. 確かな学力の向上
		ウ. 健やかな心と体の育成
	(2) つながり	ア. 自他を尊重する心の育成
		イ. 人や地域との豊かな人間関係の構築
		ウ. 道徳性や規範意識の醸成
(3) 郷土愛	ア. 津山の歴史・伝統・文化などを大切にする心の育成	
	イ. ふるさと津山に誇りと愛着をもち、地域や社会に貢献できる人の育成	
基本的方向性Ⅱ	施策の方向性	基本目標
教育環境の改善・充実	教育活動を支える環境づくり	ア. 安全・安心な学校づくり
		イ. 良好な教育環境の維持・向上
		ウ. 総合的な連携体制の構築

令和5年度重点施策の方向性

- ① 落ち着いた学習環境づくり
- ② ICTを活用した授業改善の推進
- ③ 読解力の育成
- ④ 学習・生活習慣の改善
- ⑤ 郷土愛の醸成(社会性・自己肯定感の育成)
- ⑥ 就学前教育と義務教育の円滑な接続
- ⑦ 多様な学びの保障(不登校等への対策)
- ⑧ コミュニティ・スクールの推進

# 令和5年度に取り組む施策

## 津山市の目指す教育

- 自らの将来（進路）を自らの力で切り拓くひとの育成
- ふるさとに誇りと愛着をもち、自己肯定感を高め、地域や社会に貢献できるひとの育成

基本的方向性Ⅰ	目指す人間像	基本目標	主な施策	(ページ)
教育活動の推進・充実	(1) 自立	ア. 主体的に学ぶ意欲の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い幼児教育の提供</li> <li>・ICTを活用した授業改善</li> <li>・小学校第1学年の学習環境の整備</li> <li>・キャリア教育の推進</li> </ul>	3
		イ. 確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育と小学校教育の滑らかな接続</li> <li>・学力の実態把握（教育データの活用）</li> <li>・わかる授業の推進（AIドリルの活用等）</li> <li>・読解力、英語力の向上</li> <li>・若手教員の育成、教職員の指導力向上</li> </ul>	5
		ウ. 健やかな心と体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に応じた生活習慣の定着</li> <li>・地域の食文化の継承と魅力ある献立づくり</li> <li>・特別支援教育の推進、充実</li> <li>・不登校、長期欠席への対策</li> <li>・子ども、若者の社会参加、自立支援</li> </ul>	8
	(2) つながり	ア. 自他を尊重する心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化に対応する教育の推進</li> <li>・多様性を認め他者を思いやる心の育成</li> <li>・いじめ・暴力行為への対策</li> </ul>	12
		イ. 人や地域との豊かな人間関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ・スクールの推進</li> <li>・地域学校協働活動による社会性の育成と家庭教育の啓発</li> <li>・青少年の健全育成を支える地域社会の構築</li> </ul>	13
		ウ. 道徳性や規範意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規範意識の醸成、向上</li> </ul>	15
	(3) 郷土愛	ア. 津山の歴史・伝統・文化などを大切にする心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土愛の醸成（「つやま郷土学」の推進）</li> </ul>	16
		イ. ふるさと津山に誇りと愛着をもち、地域や社会に貢献できる人の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つやま夢サポート（地元企業の見学・体験活動）</li> <li>・つやま元気大賞表彰の推進</li> </ul>	17

基本的方向性Ⅱ	施策の方向性	基本目標	主な施策	(ページ)
教育環境の改善・充実	教育活動を支える環境づくり	ア. 安全・安心な学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、学校施設の施設整備</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策や各種環境衛生対策</li> </ul>	18
		イ. 良好な教育環境の維持・向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、学校ICT環境整備</li> <li>・小中学校の適正規模、適正配置</li> <li>・教員の働き方改革</li> </ul>	20
		ウ. 総合的な連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会活動の活性化</li> <li>・こども家庭講座の推進</li> </ul>	23

# 津山市教育振興基本計画に基づく方向性

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(1) 自立
	～自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひとを育てる～
基本目標	ア. 主体的に学ぶ意欲の育成

施策の方向性	
<p>質の高い幼児教育の提供に向けて組織的・計画的なカリキュラム・マネジメント<sup>1</sup>を推進するとともに、職員の資質・専門性の向上に向けた効果的、先進的な研修会を実施していきます。</p> <p>すべての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るために、ICTを活用した先進的な授業展開のあり方を研究・実践していきます。</p> <p>小学校第1学年の落ち着いた学習環境を整備し、きめ細やかな指導体制の確立を図ります。</p> <p>児童生徒が自分らしい生き方の実現に向かう力を育むために、キャリア教育<sup>2</sup>について学校教育活動全体を通じて、地域社会との連携により進めていきます。</p> <p>経済的理由により学ぶことが困難な生徒・学生が学び続け、不登校やニート、ひきこもり等の子どもや若者が学び直すことができるような支援を行います。</p>	

## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容	
新規取組	①質の高い幼児教育の提供【こども保育課】	「第70回岡山県学校保健研究大会」幼稚園部会での発表園として、つやま東幼稚園で主体的に心と体を動かして楽しんで遊ぶ幼児の育成を目指した研究を行います。	
	事業名	事業概要	事業費(千円)
	つやま東幼稚園管理運営費(経常)	「第70回岡山県学校保健研究大会」における研修等を実施する。	30
	教育保育職員等研修事業	職員の資質・専門性の向上を図るため、職員のニーズやキャリアステージに応じた研修等を実施する。	400

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	②個別最適な学びと協働的な学びのためのICT教育の推進【学校教育課】	ICT活用で先進的に実践する教員をICT活用推進員 <sup>3</sup> として委嘱し、推進員チームによる市内外の好事例収集や市内への実践普及を図ります。
継続取組	③ICTを活用した先進的な授業展開のあり方の調査・研究【教育総務課・学校教育課】	AIやVR <sup>4</sup> などの先端技術を活用した学びの研究等について、東京学芸大学及びNIT西日本・NTTドコモなどとともに調査・研究を継続し、体育などの教科教育や交通安全等における実践的な授業展開を図ります。
継続取組	④主体的・対話的で深い学び <sup>5</sup> を実現する学力向上対策の推進【学校教育課】	教育委員会の学校訪問や研修会を通じて、教師中心の授業から、児童生徒が主体的に学ぶ授業への転換を図ります。

種類	教育振興基本計画の項目	内容	
継続取組	⑤小学校第1学年の落ち着いた学習環境の整備 【学校教育課】	30人以上の児童が在籍する小学校第1学年（1校2学級）に教育支援員を配置することにより、就学前からの継続した個別支援と学習・生活規律の定着を図ります。	
		事業名	事業概要
	小1グッドスタート支援事業	小学校第1学年30人以上の学級に対し、年間を通じて教育支援員を配置し、学習・生活規律の定着を図り、落ち着いた学習環境づくりを進める。	1,050

種類	教育振興基本計画の項目	内容	
継続取組	⑦キャリア教育の推進 【学校教育課】	キャリアパスポート <sup>6</sup> を様々な教育活動で活用し、学校教育活動全体を通じてキャリア教育の充実を図ります。また、キャリア教育担当者会を年2回開催し、キャリアパスポートの指導に関する教職員研修と情報共有を行います。	
継続取組	⑨学び直しの機会の提供 【次世代育成課】	不登校やニート、ひきこもり等の子どもや若者に、義務教育内容を学び直す機会を提供し、学びへの意欲と自己肯定感を育み、自立に向けた支援を進めます。	
事業名	事業概要	事業費(千円)	
子ども若者育成相談支援事業 (学習支援事業)	ニートやひきこもり等の子どもや若者へ、義務教育内容を学び直す機会を通じ、就学や就労等の社会的自立を促す。	730	

<sup>1</sup> カリキュラム・マネジメント

教育目標の実現に向けて、子どもや地域の実態を踏まえ、教育課程（カリキュラム）を編成・実施・評価し、改善を図る一連のサイクルを計画的・組織的に推進していくこと。また、そのための条件づくりや整備のこと。

<sup>2</sup> キャリア教育

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を促す教育。

<sup>3</sup> ICT活用推進員

教員のICT活用能力や児童生徒の学力向上の取組を進めるため、市独自に委嘱した教員。

<sup>4</sup> VR

バーチャルリアリティ（virtual reality）の略。コンピューターによって作り出された仮想的な空間などを現実であるかのように疑似体験できる仕組み。

<sup>5</sup> 主体的・対話的で深い学び

学習指導要領において示されている授業改善を行うための視点で以下の3つの内容となっている。

【主体的な学び】 学ぶことに興味・関心をもち、学習活動を見通して粘り強く取り組み、学んだことを振り返って次につなげること。

【対話的な学び】 級友や先生、地域の人との対話、また、先人の考え方などを通じて、自分の考えを広げ深めること。

【深い学び】 各教科等の見方・考え方を働かせて、知識を関連付けて深く理解したり、問題を見いだしたり、新しいことを創造したりすること。

<sup>6</sup> キャリアパスポート

児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのこと。

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(1) 自立
	～自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひとを育てる～
基本目標	イ. 確かな学力の向上

<b>施策の方向性</b>	
<p>学校内での様々な教育データを一元的に集約して可視化するシステムを構築することで、個々の児童生徒の状況に応じた学習指導や生活指導等の充実を図るなど、客観的な根拠に基づく授業改善に取り組みます。</p> <p>保幼小連携や小中連携による学習規律の定着に向けた取組を推進するとともに、わかる授業の実現に向けて、教員の指導力向上を図ります。</p> <p>読解力や英語力など社会が求める能力の育成を、家庭や地域社会、図書館とも連携して推進します。「津山市若手教員育成チェックシート<sup>7</sup>」を活用した若手教員の育成等、教職員の指導力向上のための研修の充実を図ります。</p> <p>各校において「学びのサイクル<sup>8</sup>」(①授業改善⇒②家庭学習⇒③確認テスト⇒④補充学習)の具体的な取組事項を策定し、定期的実施状況の確認を行い、取組の定着を図ります。</p>	

## 令和5年度の重点取組

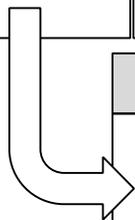
種類	教育振興基本計画の項目	内容
新規取組	①幼児教育と小学校教育の滑らかな接続(保幼小の連携)【こども保育課】	就学時における幼稚園等と小学校との情報共有のツールとして「津山市共通支援シート <sup>9</sup> 」を全園で作成・活用し、子どもの育ちが途切れることのないよう、連携の充実を図ります。
継続取組	②学力の実態把握(教育データの活用)【教育総務課・学校教育課】	NTT西日本・NTTドコモと連携し、授業や学習の中で蓄積するデータや校務に関するデータなどの、様々な教育データを一元的に集約し、可視化するシステムの研究を継続します。

事業名	事業概要	事業費(千円)
学力の実態把握(教育データの活用)事業	NTT西日本及びNTTドコモと連携し、授業や学習の中で蓄積されるデータや校務に関するデータなどを集約して、可視化し活用するシステム構築を目指す。	3, 412

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③わかる授業の推進【学校教育課】	小学校において、教科担任制や学年担任制の取組を全市的に広め、児童の学習内容の理解度・定着度の向上を図ります。

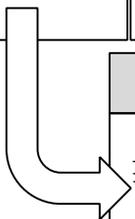
事業名	事業概要	事業費(千円)
わかる授業推進事業	AI搭載の個別最適化ドリル教材「navima <sup>10</sup> 」を活用し、基礎基本の徹底の定着と活学力の向上を図る。	13, 469

種類	教育振興基本計画の項目	内容
新規取組	⑤読解力の向上 【学校教育課】	「よむYOMUワークシート」を活用し、論理的かつ客観的に、文書の内容や筆者の意図を正確に把握するための「読み解く力」の育成を図ります。



事業名	事業概要	事業費(千円)
新しい時代に求められる資質・能力向上事業	「よむYOMUワークシート」を活用し、文章を論理的かつ、客観的に読み解き、その内容や筆者の意図を正確に把握する能力の向上を図る。	960

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑥英語力の向上 【学校教育課】	外国語指導助手（ALT <sup>11</sup> ）の拡充を図ります。また、英語専科教員や英語教科支援員を配置し、「英語への親しみ」、「コミュニケーション力の基礎定着」など、小学校英語の充実を図ります。



事業名	事業概要	事業費(千円)
英語活動講師派遣事業	外国語指導助手の派遣により児童生徒の国際理解感覚や英語コミュニケーション力の向上を図る。	42,400
英語教育専門研修会研修	中学校英語教員を対象した、英語教育専門機関による研修を実施し、英語指導力の向上を図る。	800

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑧教職員の指導力向上 【学校教育課】	学校教育研究センターにおいて、学習方法や児童生徒用端末を活用した先導的な取組について、ICT活用推進員とも連携しながら研究・実践します。

---

<sup>7</sup> 津山市若手教員育成チェックシート

若手職員（新採用3年目まで）の5つの視点（資質能力）について、チェックを管理職が年3回行い、学級担任として勤務できる人材の育成を図るもの。

<sup>8</sup> 学びのサイクル

①授業改善⇒②家庭学習⇒③確認テスト⇒④補充学習のサイクルの中で、基礎的基本的な知識や技能の習得をめざした学習や学習習慣の定着を図り、学びのつまずきを解消する取組。

<sup>9</sup> 津山市共通支援シート

最初の移行期となる就学時に、支援の連携が必要な情報を幼稚園等から小学校に適切に引き継ぎ、一貫した支援を図ることを目的として作成したシート。就学時以外にも、支援方法の検討や個別の指導計画、関係機関との情報連携時にも活用できる。

<sup>10</sup> navima(ナビマ)

凸版印刷が提供する、個別最適化されたドリルと、学び合いを促進する協働学習支援ツールが一体化したデジタル教材プラットフォーム。

<sup>11</sup> ALT

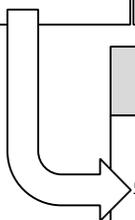
Assistant Language Teacher の略。日本の学校で外国語授業を補助する助手（外国語指導助手）。

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(1) 自立 ～自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひとを育てる～
基本目標	ウ. 健やかな心と体の育成

施策の方向性
<p>地域子育て支援センターを活用した子育ての支援の取組や、公立幼稚園で拡充した一時預かり事業の充実を図ります。</p> <p>リズムジャンプ<sup>12</sup>等を取り入れながら、運動することの喜びや楽しさを味わうことのできる学校体育の充実に努めます。</p> <p>幼児期の基本的な生活習慣の定着に向けて、家庭と十分に連携しながら健康な心と体づくりを目指すとともに、健康教育や食育の推進を通して、児童生徒の基本的な生活習慣の確立と心身の健康増進を図ります。</p> <p>本市の特別支援教育<sup>13</sup>の中核施設である「津山市特別支援教育推進センター<sup>14</sup>」の機能を強化するとともに、一人ひとりの教育的ニーズを踏まえた指導の充実と、関係機関と連携した教育を推進します。</p> <p>増加傾向にある長期欠席・不登校への対策について、未然防止に努めるとともに、多様な実態を踏まえた丁寧な支援を推進します。また、青少年育成センター、鶴山塾<sup>15</sup>等の相談・支援体制の充実を図ります。</p>

## 令和5年度の重点取組

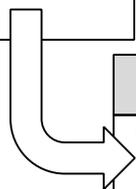
種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③発達段階に応じた生活習慣の定着 【こども保育課】	基本的な生活習慣の定着に向けて、家庭へのアンケート実施による実態把握や啓発活動を図り、幼児が自らの体や健康に関心をもてるような取組を進め、健康な心と体づくりを目指します。
新規取組	③発達段階に応じた生活習慣の定着 【保健給食課】	食生活を始めとした生活習慣等の「食の課題」に対する啓発として、児童生徒や保護者等を対象とした研修会を実施します。



事業名	事業概要	事業費(千円)
学校給食事業	保護者等を対象として、望ましい生活習慣や食育などをテーマにした研修等を実施する。	192

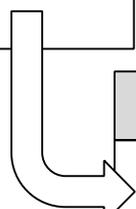
種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③発達段階に応じた生活習慣の定着 【保健給食課】	小学校5年生、中学生2年生を対象にした「食生活に関するアンケート」により、食生活の実態を調査・分析し、児童生徒への食に関する指導や保護者への啓発に活用します。

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	④教育活動を通じた食育の推進と「食べる力」の育成【保健給食課】	食に関する情報提供を継続するとともに、動画配信などの情報ツールを積極的に活用した啓発活動を通じて、食育への理解が深まる取組を進めます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
学校食育センターICT環境整備事業	栄養教諭が、食に関する授業に活用するため、タブレット端末等を各食育センターに導入する。	189

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑤地域の食文化の継承と魅力ある献立づくり【保健給食課】	学校給食に郷土料理や行事食等を積極的に導入するなど継続して充実した献立作成に努めるとともに、新たに月に一度「津山・岡山食べようday(でえ〜)」を実施し、より多くの地場産物を活用することで、児童生徒の地域の食文化に対する関心を高めます。
継続取組	⑤地域の食文化の継承と魅力ある献立づくり【保健給食課】	学校給食において、津山産小麦などの地場産物の活用を一層図るとともに、給食の質・量を維持しつつ、「残さず食べる」習慣や食品ロス削減につながるよう多様な食材の使用を検討するなど献立の工夫と充実に努めます。
新規取組	⑥教育活動を通じた健康管理の推進【保健給食課】	アレルギーがある児童生徒が安全安心で健やかな学校生活を送ることができるよう、関係機関と連携し、研修や啓発を実施します。
継続取組	⑥教育活動を通じた健康管理の推進【保健給食課】	食生活アンケートや児童生徒の健康診断の結果等を活用し、疾病・異常(肥満・痩せ・むし歯等)の対象者が、食事等生活習慣の改善の必要性に気づき、行動を変えることができるよう保護者への働きかけや関係機関と連携し継続した取組を行います。
継続取組	⑦特別な配慮を必要とする幼児への支援【こども保育課】	一人ひとりの教育的ニーズに対応した早期からの適切な支援を充実するために「津山市共通支援シート」を作成し、園内での継続的な支援体制の構築を図ります。また、「津山市共通支援シート」を活用して、巡回相談や5歳児健康調査、療育機関や就学先との連携を推進します。



事業名	事業概要	事業費(千円)
幼稚園特別支援対策事業	特別な配慮を必要とする幼児への支援体制を充実するため、職員を配置し、通級指導や教育相談等の体制強化を図るとともに、津山市特別支援教育推進センター(通級指導教室幼児部)による支援の充実を図る。	8,567

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑧特別支援教育の推進 【学校教育課】	「津山市特別支援教育推進センター」に2名（小中学校各1名）の特別支援教育ナビゲータを配置し、積極的な巡回相談や効果的取組の事例把握に努め、各校の実態に即した研修を企画・実施します。

事業名	事業概要	事業費(千円)
特別支援教育推進事業	特別支援教育推進センターを拠点として特別支援教育を推進する。	3, 6 3 2

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑨長期欠席・不登校への対策 【学校教育課】	専用教室（新たな居場所）を設置、専任教員を配置し、個々の状況に応じた学習・生活支援を行います。 また、居場所を求める生徒への支援を行い、不登校の未然防止に努めます。

事業名	事業概要	事業費(千円)
生徒指導・不登校対策事業	臨床心理士と連携しながら児童生徒に適切な指導を行う。不登校傾向のある児童とその家庭への支援の充実を図るため、該当校に登校支援員・別室支援員を配置する。	1 6, 7 2 0

種類	教育振興基本計画の項目	内容
新規取組	⑩子ども・若者の社会参加、自立支援 【次世代育成課】	ひきこもりへの地域理解を進めるため、市民や支援者へ向けた講演会を開催します。

事業名	事業概要	事業費(千円)
ひきこもり講演会	ひきこもりへの地域理解を深めるため、市民や支援者へ向けた講演会を開催する。	7 0 1

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑩子ども・若者の社会参加、自立支援 【次世代育成課】	不登校やニート、ひきこもり等の子どもや若者等に、津山市子ども・若者支援地域協議会 <sup>16</sup> を通じて、横断的かつ継続的な社会参加、自立への切れ目のない支援を実施します。

事業名	事業概要	事業費(千円)
子ども若者育成相談支援事業（居場所、当事者・家族の会）	ニートやひきこもり等の方に対し社会と交わる居場所を提供するとともに、当事者や家族の会を開催する。	1 9 6

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑪児童生徒の相談・支援体制の充実 【次世代育成課】	鶴山塾、青少年育成センター、新たな居場所等、関係機関とのネットワークを活用した相談事業の連携強化と実効性のある支援を推進します。 また、不登校児童生徒の家庭等へ訪問支援を実施します。
継続取組	⑫青少年育成センターの機能の充実（専門的知見の活用） 【次世代育成課】	臨床心理士や弁護士等の専門家から適切な助言を得るとともに、相談員を含む職員研修を実施して資質の向上を図ります。



事業名	事業概要	事業費(千円)
子ども若者育成相談支援事業 (青少年育成センターの機能充実)	臨床心理士や弁護士等の専門家から適切な助言を得るとともに、相談員を含む職員研修を実施して資質の向上を図り、より適切な支援体制を整える。	150

<sup>1 2</sup> リズムジャンプ

軽快な音楽に合わせていろいろな種類のジャンプを学習することでリズム感を高め、運動パフォーマンスを向上させることができる。けがの予防効果も期待される。

<sup>1 3</sup> 特別支援教育

障害のある幼児、児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導及び必要な支援を行うもの。

<sup>1 4</sup> 津山市特別支援教育推進センター

特別な教育上の支援を必要とする幼児、児童生徒、またその保護者に対して適切な指導と支援を行い、津山市の特別支援教育の充実と推進を目的として設置した施設。平成28年度から、定住自立圏の形成に関する協定書を締結した自治体との連携に向けた取組について協議を開始している。

<sup>1 5</sup> 鶴山塾

津山市教育相談センター鶴山塾。昭和59年10月に津山市が青少年健全育成事業の一環として、学校、家庭、社会生活に悩みを持つ子どもや保護者を対象に、温かみのある相談、助言、支援を行うことを目的として設立した施設。平成29年度から、定住自立圏の形成に関する協定書を締結した自治体の児童生徒に対する通塾支援を開始している。

<sup>1 6</sup> 津山市子ども・若者支援地域協議会

子ども・若者育成支援推進法第19条に基づき、子ども・若者の支援に関連する各分野の関係機関等が連携・協力し、社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者への支援を効果的かつ円滑に行うため、平成30年11月に設置した組織。教育、福祉、更生保護、雇用、保険・医療などの支援を行う関係機関等により構成され、調整機関は津山市青少年育成センターが務める。

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(2) つながり
	～社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、 互いを認め合って生きていけるひとを育てる～
基本目標	ア. 自他を尊重する心の育成

<b>施策の方向性</b>	
<p>国際的規模で人や情報が行き交う社会の進展を踏まえ、国際的視野に立って、他国の生活習慣や文化を尊重する態度や、積極的に社会に貢献しようとする態度を養う教育を推進します。</p> <p>いじめや、障害者・性的少数者等への差別、インターネットを介した人権侵害等の様々な課題について、人権に関する知的理解と人権感覚の育成を図り、自他の人権を守ろうとする意識や態度を向上させます。</p> <p>津山市学校いじめ問題対策基本方針<sup>17</sup>に基づき、いじめの未然防止と適切な対応に努めます。</p>	

## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	①グローバル化に対応する教育の推進 【学校教育課】	郷土施設の見学を通じて、津山の歴史や伝統・文化等を学び、郷土を愛する心と国際社会に生きていく力を育みます。また、『蘭学・洋学三津（さんしん）同盟 <sup>18</sup> 』の締結を踏まえ、大分県中津市と島根県津和野町との学校交流事業を計画し実施し、お互いの郷土に関する歴史と伝統、文化などについて交流します。
継続取組	②多様性を認め他者を思いやる心の育成（人権教育の推進） 【学校教育課】	自己理解や感情などのテストや数値では測れない能力である「非認知能力」について、外部講師を招聘し、授業研究や校内研修を通して、児童生徒の共感性の向上や自己肯定感を高めます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
新しい時代に求められる資質・能力向上事業	非認知能力の育成に向けて研究校にて非認知能力に関する校内研修及び授業公開を行う。	156

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③いじめ・暴力行為への対策 【学校教育課】	いじめに対して「津山市学校いじめ問題対策基本方針」を踏まえ、積極的に認知し早期に対応し、重大化を防いでいきます。暴力行為については関係機関と連携し、毅然とした対応を進めます。
継続取組	③いじめ・暴力行為への対策 【学校教育課】	SNSやインターネットを介した、いじめの未然防止に向けて、年間を通じて計画的に「SNSノートおおさか <sup>19</sup> 」等の教材テキストを活用し、情報モラル教育の充実を図ります。

<sup>17</sup> 津山市学校いじめ問題対策基本方針

いじめ防止対策推進法第12条の規定及び国のいじめ防止等のための基本的な方針に基づき策定。

<sup>18</sup> 蘭学・洋学三津（さんしん）同盟

優れた蘭学者・洋学者を輩出した共通の歴史的背景と、同じ「津」の文字を持つ、島根県津和野町と大分県中津市で締結し、連携・協力して学術や知的観光を進行し、「蘭学・洋学のまち」をプロモーションする取組。

<sup>19</sup> SNSノートおおさか

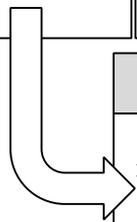
一般財団法人LINEみらい財団と大阪府松原市、泉南市、守口市で組成する「SNSノートおおさか」作成委員会と共同で、令和3年2月に作成・開発した情報モラル教育教材。<sup>12</sup>

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(2) つながり
	～社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、 互いを認め合って生きていけるひとを育てる～
基本目標	イ. 人や地域との豊かな人間関係の構築

<b>施策の方向性</b>	
<p>幼児教育において、近隣保育園や公民館など、地域との交流活動を促進するとともに、地域の人材を積極的に活用します。市内全校へのコミュニティ・スクール<sup>20</sup>導入により、学校とともに地域も学校運営に責任を持つ枠組みを構築することで、地域や学校に愛着と誇りを抱き、夢や希望を描いて、何事にも前向きに取り組む子どもたちを育成していきます。</p> <p>地域行事への参加やふれあい活動等、多様な場や機会を設定し、地域の教育力を活用した教育活動や家庭教育への啓発を図ります。</p> <p>健全育成関係団体との連携や鶴山塾での体験活動の実施などを通じて、青少年一人ひとりの個性を尊重し、お互いを認め合う環境づくりを推進し、青少年健全育成の共通理解や市民への理解を求めます。</p>	

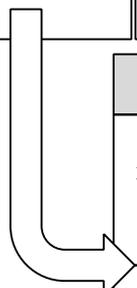
## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	②コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進【学校教育課】	令和5年度に導入する15校では、育てたい子どもの姿の共有や、具体的取組等を協議し、先進事例も参考としながらコミュニティ・スクールの充実に努めます。また、令和6年度に導入する17校では、準備委員会を設置し、学校運営協議会委員の選定等を進めます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
地域とともにある学校づくり推進事業	学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画することにより、保護者や地域住民のニーズを学校運営に反映させ、地域とともにある学校の実現に取り組む。	1,749

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③地域学校協働活動 <sup>21</sup> による社会性の育成と家庭教育の啓発【学校教育課】	学校・保護者・地域のつながりを高めるため、地域住民による学校支援ボランティアや高校生・大学生等の若者ボランティアの積極的な参加を促します。 また、子どもたちの社会性を育成するため、全小中学校で地域貢献活動に取り組みます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
地域学校協働本部事業	学校を核として、学校支援ボランティアの活用等をさらに進め、地域ぐるみで子どもを支援する「地域学校協働本部事業」の取組を広げる。	5,064
放課後子どもプラン推進事業	放課後等の子どもたちの安全安心で多様な体験活動を行う居場所づくりとして「放課後子ども教室」の委託実施を行う。	3,445

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	④青少年の健全育成を支える地域社会の構築【次世代育成課】	健全育成関係団体と連携し、「街づくり人づくりクリーン作戦アピール集会」や「津山っ子こころのふれあいトーク」を実施し、青少年健全育成の共通理解や市民への理解を深めます。

<sup>20</sup> コミュニティ・スクール

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の第47条の5に示されている「学校運営協議会」が設置された学校のこと。また、この「学校運営協議会」を設置する制度そのものを示す場合にも用いられる。

<sup>21</sup> 地域学校協働活動

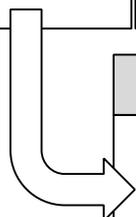
地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(2) つながり
	～社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、 互いを認め合って生きていけるひとを育てる～
基本目標	ウ. 道徳性や規範意識の醸成

施策の方向性
<p>集団生活の中での様々な人との触れ合いや、児童生徒自身による校則の見直し、青少年育成センターでのあいさつ運動や学校訪問等の取組を通じて、子どもたちの規範意識の醸成・向上を図ります。</p> <p>教科道徳や情報モラル教育の充実を通じて、児童生徒が人としてのあり方や生き方について学び、多様な価値観を認識しながら自ら考え、判断し、人生をより良く生きるための資質や能力の育成を図ります。</p>

## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	②道徳心の育成 【学校教育課】	「考え議論する道徳」の趣旨を踏まえ、小学校1校を道徳教育研究校に指定するとともに、道徳教育推進教師を対象とした研修会を実施することを通して、各学校において道徳科の授業の充実を図ります。
【再掲】 継続取組	③スマートフォン・インターネット対策の推進 【学校教育課】	SNSやインターネットを介した、いじめの未然防止に向けて、年間を通じて計画的に「SNSノートおおさか」等の教材テキストを活用し、情報モラル教育の充実に取り組みます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
家庭教育推進事業	家庭教育に関する講座等の研修会を開催し、家庭におけるスマホ等のルールづくりの推進、家庭学習時間の確保等に取り組み、家庭の教育力の向上を図る。	738

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(3) 郷土愛
	～ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひとを育てる～
基本目標	ア. 津山の歴史・伝統・文化などを大切にする心の育成

<b>施策の方向性</b>	
<p>幼児教育段階から、伝統的な遊びや文化、伝統行事などに触れる機会をつくります。</p> <p>小中学校では、地域人材の活用や地域の自然、歴史、文化などの学習「つやま郷土学」を通じて、子どもたちの豊かな人間性や社会性、国際感覚を育む中で、自己肯定感の醸成を図り、ふるさと津山に愛着と誇りをもつ人材の育成に努めます。</p> <p>学校給食への地場産品の活用や郷土料理の導入により、食育と食文化の推進を図ります。</p>	

## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容		
継続取組	②郷土愛の醸成 （「つやま郷土学」の推進） 【学校教育課】	津山の歴史・伝統・地域の様子等を主体的に学ぶ「つやま郷土学」を、市内小中学校の全学年で教育課程に位置付けて実施します。		
		事業名	事業概要	事業費(千円)
		つやま郷土学 推進事業	小中学校の全学年で「つやま郷土学」を教育課程に位置付け、郷土の伝統・文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどを学習することを通して、郷土愛の醸成を図る。	3, 828

種類	教育振興基本計画の項目	内容		
【再掲】 継続取組	⑤地域の食文化の継承 と魅力ある献立づくり 【保健給食課】	学校給食に郷土料理や行事食等を積極的に導入するなど継続して充実した献立作成に努めるとともに、新たに月に一度「津山・岡山食べようday(でえ～)」を実施し、より多くの地場産物を活用することで、児童生徒の地域の食文化に対する関心を高めます。		
【再掲】 継続取組	⑤地域の食文化の継承 と魅力ある献立づくり 【保健給食課】	学校給食において、津山産小麦などの地場産物の活用を一層図るとともに、給食の質・量を維持しつつ、「残さず食べる」習慣や食品ロス削減につながるよう多様な食材の使用を検討するなど献立の充実・工夫に努めます。		

基本的方向性	1 教育活動の推進・充実
目指す人間像	(3) 郷土愛 ～ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひとを育てる～
基本目標	イ. ふるさと津山に誇りと愛着をもち、地域や社会に貢献できる人の育成
施策の方向性	
<p>地域や企業と連携した人との関わりや職場体験等を通じて、児童生徒の地域への関心と愛着を深め、将来社会に貢献できる人の育成を図ります。</p>	

## 令和5年度の重点取組

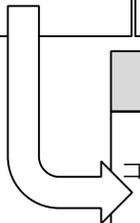
種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	①つやま夢サポート (夢サポ) <sup>22</sup> 【学校教育課】	地元企業等の見学・体験活動を実施することを通して、地域の産業や文化等の理解を深め、将来社会に貢献できる人の育成を図ります。
継続取組	②つやま元気大賞表彰の 推進 【学校教育課】	津山市PTA連合会と「つやま元気大賞」を共催し、学校や地域での他の模範となるような優れた取組を広く募集し、表彰をすることにより、自己肯定感を高め、ふるさと津山に誇りと愛着をもつ子どもを育みます。

<sup>22</sup> つやま夢サポート (夢サポ)

高い産業技術力をもつ民間企業や身近な地域人材等の豊富な地域資源を活用した参加型学習講座を行うことによって、市内児童生徒が郷土への理解を深め、夢を広げたり目標をもったりすることができるように支援・サポートをすること。

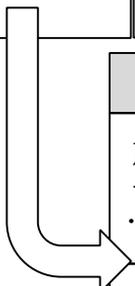


種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③新型コロナウイルス感染症対策や各種環境衛生対策【こども保育課・保健給食課】	学校医・学校薬剤師・産業医から専門的知見を得るとともに、情報提供や啓発を行いながら、国・県等の動向をふまえた感染症等に対する対策を継続し、良好な学校環境の保持に努めます。



事業名	事業概要	事業費(千円)
新型コロナウイルス感染症対策事業	学校における新型コロナウイルス感染症対策としてアルコール消毒液や不織布マスク等を購入する。	1,000 (こども保育課) 4,115 (保健給食課)

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	④安全安心に配慮した給食提供と食育センター施設・設備の整備【保健給食課】	学校給食の安全安心で安定的な提供を継続するため、戸島学校食育センター等の施設設備の点検や修繕、更新を確実に実施します。また、調理等業務委託業者の更新年となる草加部学校食育センターにおいては、引き続き、適正かつ円滑な運営実施に努めます。
新規取組	④安全安心に配慮した給食提供と食育センター施設・設備の整備【保健給食課】	給食用食器については、資源の再利用や環境等に配慮した食器変更を確実に進めます。



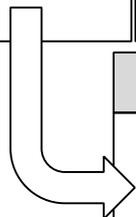
事業名	事業概要	事業費(千円)
戸島学校食育センター施設・設備改修事業	学校給食の安全安心で安定的な提供を継続するため、戸島学校食育センターの施設・設備改修、食器変更を行う。	15,179
安全・安心な給食提供	万が一、学校給食の提供ができなくなった場合の代替食として、栄養バランスやアレルギーにも配慮した、「救給カレー」を購入し、備蓄する。	743

基本的方向性	2 教育環境の改善・充実
目指す人間像	教育活動を支える環境づくり
	～自立し 心豊かにたくましく 将来へ「つなぐ力」を育むための基盤整備～
基本目標	イ. 良好な教育環境の維持・向上

<b>施策の方向性</b>	
<p>公立幼稚園へのICT環境を活用し、園務・事務効率化や情報発信を推進します。また、GIGAスクール構想に基づき、市内小中学校に整備された児童・生徒用端末を学習活動において有効に活用するため、学校における通信環境やサポート体制を強化するとともに、情報セキュリティ対策を徹底します。</p> <p>「今後の津山市立小中学校の体制整備に関する基本方針<sup>23</sup>」を踏まえ、令和5年度以降、中学校を単位として説明会を開催し、体制整備の方策を検討していきます。</p> <p>児童生徒と向き合う時間を確保し、教育の質の向上を目指し、教職員の働き方改革の具体的な取組を進めます。</p> <p>学校給食費の管理については、国県及び他都市の動向に注視しながら、公会計化への研究を進めます。</p> <p>鶴山塾、青少年育成センター、適応指導教室等関係機関とのネットワークを活用した相談事業の強化を図ります。</p>	

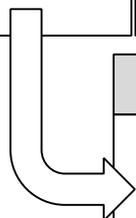
## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容
新規取組	①幼稚園ICT環境整備 【こども保育課】	公立幼稚園においてICT機器を活用した、保育業務支援システムによる業務を推進します。



事業名	事業概要	事業費(千円)
幼稚園ICT整備事業	公立幼稚園2園に保育業務支援システムを導入し、職員の負担軽減と業務支援、保護者との連絡や情報発信等を推進する。	2,482

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	②学校ICT環境整備 【教育総務課】	GIGAスクール構想に基づき、市内小中学校に整備された児童・生徒用端末を学習活動において有効に活用するため、学校における通信環境を強化するとともに、セキュリティ強化を図ります。



事業名	事業概要	事業費(千円)
学校ICT環境整備事業	<p>【学校通信環境強化】</p> <p>ローカルブレイクアウト構成の構築や回線増強、セキュリティ強化など、学校における通信環境を強化する。</p> <p>【ICTの活用支援】</p> <p>Chromebook活用支援やトラブルシューティング等を行うICT支援員を配置し、児童生徒用端末をはじめとしたICT機器を授業で有効に活用するためのサポートを行う。</p>	72,789

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③小中学校の適正規模・ 適正配置 【教育総務課・学校教育課】	「今後の津山市立小中学校の体制整備に関する基本方針」を踏まえ、令和5年度以降、中学校を単位として説明会を開催し体制整備の方策を検討していきます。

事業名	事業概要	事業費(千円)
今後の津山市立小中学校の体制整備に関する基本方針説明会	「今後の津山市立小中学校の体制整備に関する基本方針」を踏まえ、令和5年度以降中学校を単位として説明会を開催し、体制整備の方策を検討する。	101

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	④教職員の働き方改革 【学校教育課】	少子化の進行による部活動の持続や、教員の働き方改革の観点から、部活動改革や部活動の地域連携・移行について、関係者からの意見を聞き取りながら検討していきます。
新規取組	④教職員の働き方改革 【学校教育課】	客観的な勤務時間の管理ができる勤怠管理システムを導入することにより、迅速に勤務状況を把握し、各校の業務改善を進めます。

事業名	事業概要	事業費(千円)
働き方改革 教職員勤怠 管理システム 利用料	客観的な勤務時間の管理ができる勤怠管理システムを導入し、勤務状況を把握することで業務改善を図る。	4,620

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	⑤学校給食費の公会計化及び 学校事務の効率化 【保健給食課】	学校給食費の公会計化と学校徴収金の取扱いについては、国の動向を注視しつつ、他自治体の取組を参考に、学校や市関係部局との協議・調整を継続しながら、管理システムの導入・計画の見直しを行います。

種類	教育振興基本計画の項目	内容
【再掲】 継続取組	⑥児童生徒の相談・支援体制の充実 【次世代育成課】	鶴山塾、青少年育成センター、新たな居場所等、関係機関とのネットワークを活用した相談事業の連携強化と実効性のある支援を推進します。 また、不登校児童生徒の家庭等へ訪問支援を実施します。

種類	教育振興基本計画の項目	内容
【再掲】 継続取組	⑦青少年育成センターの機能の充実 【次世代育成課】	臨床心理士や弁護士等の専門家から適切な助言を得るとともに、相談員を含む職員研修を実施して資質の向上を図ります。



事業名	事業概要	事業費(千円)
子ども若者育成相談支援事業 (青少年育成センターの機能充実)	臨床心理士や弁護士等の専門家から適切な助言を得るとともに、相談員を含む職員研修を実施して資質の向上を図り、より適切な支援体制を整える。	150

<sup>2 3</sup> 今後の津山市立小中学校の体制整備に関する基本方針

過小規模校への対応等を目的として設置された有識者会議からの提言を受けて、教育委員会として本市の目指す学校教育を実現する体制整備の方策を示したもの。

基本的方向性	2 教育環境の改善・充実
目指す人間像	教育活動を支える環境づくり
	～自立し 心豊かにたくましく 将来へ「つなぐ力」を育むための基盤整備～
基本目標	ウ. 総合的な連携体制の構築

施策の方向性	
<p>地域全体で学校教育を支援する体制づくりや学校・家庭・地域が連携した教育の推進のため、コミュニティ・スクールの導入を促進するとともに、家庭教育の重要性、子育ての悩みや不安の解消、保護者同士の人間関係づくり等をテーマにした、こども家庭講座を実施します。</p> <p>また、教育委員会活動の中で、民意を反映した教育施策の実現を目指すとともに、教育委員会が実施する施策等については、ホームページや「教育委員会通信」などの広報誌を通じて、積極的な情報発信に努めます。</p>	

## 令和5年度の重点取組

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	①教育委員会活動の活性化 【教育総務課】	教育委員会が実施する施策や教育委員の活動等については、SNSやホームページ、また「教育委員会通信」などの広報誌を通じて、継続的・積極的な情報発信に努めます。
継続取組	①教育委員会活動の活性化 【教育総務課】	教育委員による学校訪問や、市民、PTA役員などとの懇談会を通じて、教育委員が学校での取組状況や課題、地域や保護者の意見を直接把握し、より一層民意を反映した教育施策の実現を目指します。

種類	教育振興基本計画の項目	内容
継続取組	③こども家庭講座の推進 【学校教育課】	保護者同士の学びと交流を重視し、家庭におけるスマホ等のルールづくり、家庭学習時間確保等の課題について、保護者同士で気軽に話し合い、ともに学ぶことで、家庭教育を支援します。



# 参 考 资 料



令和5年度当初予算（教育委員会）

（単位：千円）

No.	主要	事業名	概要	予算額	No.	主要	事業名	概要	予算額
1		教育委員会運営費	教育委員会の運営経費（報酬、旅費等）。	4,671	19		主体的な学びの基盤づくり事業	放課後を中心に補充学習を実施する小中学校（29校）に支援員を配置（報酬等）。	6,312
2		事務局職員給与関係費	職員の給与、手当等。	332,478	20	●	きめ細やかな教育体制整備事業	市内小中学校に教師アシスト員と部活動指導員を配置（報酬等）。	10,012
3		事務局運営費（経常）	事務執行に必要な経費（文書便委託料、消耗品費、通信運搬費等）。	12,420	21	●	確かな学力向上対策事業	デジタル教材の導入、学校経営アドバイザーの配置、ALT派遣、市費非常勤講師の雇用等の経費。	76,683
4		事務局運営費（臨時）	産休・病休等の代員臨時職員賃金、社保等。	5,483	22		理科教育等設備整備事業	小中学校の理科備品等の計画的な整備（備品購入費）。	1,500
5		事務局施設管理運営費	小中学校施設の維持管理・運営経費（嘱託作業員報酬、設計システム賃借料等）。	3,265	23	●	学校ICT環境整備事業（小学校）	GIGAスクール構想に基づく回線強化や通信料、クロームブックの修繕、ICT支援員派遣等。	50,003
6		学校教育関係費	児童生徒の就学指導及び学事事務、部活動地域移行の研究等に要する経費。	18,587	24	●	学校ICT環境整備事業（中学校）	GIGAスクール構想に基づく回線強化や通信料、クロームブックの修繕、ICT支援員派遣等。	22,786
7		教職員資質向上事業	若手職員資質向上、小中学校連携、人権事業等。	1,962	25		小1グッドスタート支援事業	県費により、30人以上在籍の小1年のクラスに学級担任等の補助を行う教育支援員を配置。	1,194
8		生徒指導対策事業	いじめ問題への対応や支援（いじめ問題対策連絡協議会委員報酬等）。	93	26	●	小1グッドスタート支援事業（主要事業）	小1グッドスタート教育校支援員配置に伴う経費（報酬ほか）。	1,050
9	●	生徒指導・不登校対策事業	不登校への組織的対応力の向上を図るための登校支援員配置、アドバイザー派遣への費用。	16,720	27		生き活きとした教育活動を支える教師業務アシスタント配置事業	県費により教員の事務作業等の負担軽減のためのアシスタントを配置。	13,342
10		医療的ケア推進事業	日常的に医療的ケアが必要な児童生徒に対し、学校に看護師を配置する費用。	3,034	28	●	地域とともにある学校づくり推進事業	学校運営協議会活動費、委員報酬等。	1,749
11		特別支援教育推進事業	特別支援教育推進センターの非常勤相談員報酬や医療的ケア看護師報酬等。	3,632	29		通級による指導におけるICT活用研究事業	県費により通級指導教室でのICT活用に向けての実践検証。	800
12		小中学校教科充実事業（経常）	PC教室PCリース料。武道や音楽の外部指導者による指導充実に係る費用等（謝礼金、修繕料等）。	14,419	30		つやま郷土学推進事業	三津同盟の活動、つやま元氣大賞表彰、津山洋学資料館等の施設や市内企業等の見学等費用。	3,828
13		小学校教科充実事業（臨時）	津山地区教科書用図書採択に関する市町村教育委員会協議会への負担金。	423	1～30 教育総務費 合計				703,358
14		小中学校課外活動費	職場体験活動、学習・発表活動などの課外活動経費。	15,280	31		小学校一般管理費（経常）	電気、ガス、水道利用料等、学校配当予算、校務PCリース料、学校司書等の配置に係る経費。	417,800
15		スクールヘルパー配置事業	障害介助、発達障害、日本語指導等の特別な支援を必要とする児童の支援員報酬等。	58,147	32		小学校一般管理費（経常）	県小学校教育研究会負担金、学校警察連絡協議会負担金等。	646
16	●	特別支援学級充実事業	多人数特別支援学級への非常勤講師配置。きめ細かな指導の実施。	22,134	33		小学校給食管理費（経常）	給食配膳室の運営に係る費用（消耗品等）。	5,292
17		学校教育研究センター関係費	各部会研修会により、教職員の指導力向上を図る（講師謝礼金、会場使用料等）。	423	34		小学校給食管理費（臨時）	橋幅拡工事（高田小）。	7,600
18		学力向上プロジェクト事業	英語指導スーパーバイザー謝礼金等。	928	35		小学校施設管理費（経常）	学校施設の維持管理（軽作業員賃金、修繕料等）。	101,076

令和5年度当初予算（教育委員会）

（単位：千円）

No.	主要	事業名	概要	予算額	No.	主要	事業名	概要	予算額
36		小学校施設管理費（臨時）	高木管理委託、老朽遊具の更新等（施設整備工事費等）。	11,510	53		中学校特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍する生徒の保護者等に学用品や通学用品の費用の一部を支給。	4,711
37	●	小学校施設整備事業	特別教室の空調設置設計委託料(13小学校)大規模改修(河辺小)、その他改修等の整備費。	541,371	43～53 中学校費 合計				434,766
38	●	放課後児童クラブ施設整備事業	西小児童クラブ棟 解体に伴う外構工事。	6,779	54		幼稚園管理職員給与関係費	職員の給与、手当等。	136,354
39		小学校教育教材費	教育活動に必要な教材や教材備品費（学校配当予算）。	17,472	55		幼稚園一般管理費（経常）	公立幼稚園2園に共通する運営経費（旅費、遊具点検・バス運行・文書集配・健康診断委託等の経費）。	33,228
40		小学校遠距離通学補助費	通学のためバス又は鉄道を利用する児童の保護者への補助金支給。	4,955	56		幼稚園一般管理費（臨時）	幼稚園におけるマスク購入等の感染防止予防対策。	1,000
41		小学校準要保護等児童対策費	経済的理由から就学困難な児童の保護者等に学用品や通学用品、給食費等を支給。	49,647	57		つやま西幼稚園管理運営費（経常）	つやま西幼稚園の運営経費（電気、ガス、水道利用料、修繕料、消防整備委託等及び嘱託医、会計年度任用職員の経費）。	19,704
42		小学校特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍する児童の保護者等に学用品や通学用品の費用の一部を支給。	6,261	58		つやま東幼稚園管理運営費（経常）	つやま東幼稚園の運営経費（電気、ガス、水道利用料、修繕料、消防整備委託等及び嘱託医、会計年度任用職員の経費）。	22,243
31～42 小学校費 合計				1,170,409	59	●	幼稚園預かり保育事業	公立幼稚園2園において、通常の保育時間終了後、家庭で保育が出来ない場合に預かる経費（会計年度任用職員の経費）。	6,438
43		中学校一般管理費（経常）	電気、ガス、水道利用料等、学校配当予算、校務PCリース料、学校司書等の配置に係る経費。	184,133	60		幼稚園特別支援対策事業	定住自立圏事業分。職員の給与・手当等、通級指導教室用消耗品費等。	8,567
44		中学校一般管理費（経常）	県中学校教育研究会負担金、学校警察連絡協議会負担金等。	1,360	61	●	幼稚園ICT整備事業	市立幼稚園2園に保育業務支援システムを導入する費用。	2,482
45		中学校給食管理費（経常）	給食配膳室の運営に係る費用（消耗品費等）。	1,775	62		幼稚園教育振興費	私立幼稚園連合会への補助。	876
46		中学校給食管理費（臨時）	給食用配送車駐車場の舗装修繕（津山東中）。	550	54～62 幼稚園費 合計				230,892
47		中学校施設管理費（経常）	学校施設の維持管理（軽作業員賃金、修繕料等）。	42,652	63		つやまっ子家庭教育推進事業	親学講座や子育てワークショップ研修などの実施委託料。	738
48		中学校施設管理費（臨時）	危険高木管理伐採委託、下水道事業受益者負担金等。	35,972	64		二十歳を祝う会関係費	二十歳を祝う会の開催に要する費用（記念品代、案内状印刷費等）。	1,372
49	●	中学校施設整備費	特別教室の空調設置設計委託料(3中学校)、校舎、空調など改修等の整備費。	103,627	65		少年団体等育成事業（経常）	子ども会連合会補助金、子どもまつり事業委託料等。	961
50		中学校教育教材費	教育活動に必要な教材や教材備品費（学校配当予算）。	8,736	66		奨学金を活用した大学生等の定着促進事業	若者定住を促進する奨学金の返還金に対する補助金等。	27,551
51		中学校遠距離通学補助費	通学のためバス又は鉄道を利用する生徒の保護者等への補助金支給。	2,437	67		鶴山塾管理運営費（経常）	鶴山塾の管理運営に必要な経費（相談員報酬等）。	18,058
52	●	中学校準要保護等生徒対策費	経済的理由から就学困難な生徒の保護者等に学用品や通学用品、給食費等を支給。	48,813	68		青少年育成センター運営費（経常）	青少年育成の推進、子ども若者育成支援事業に要する経費。	13,643

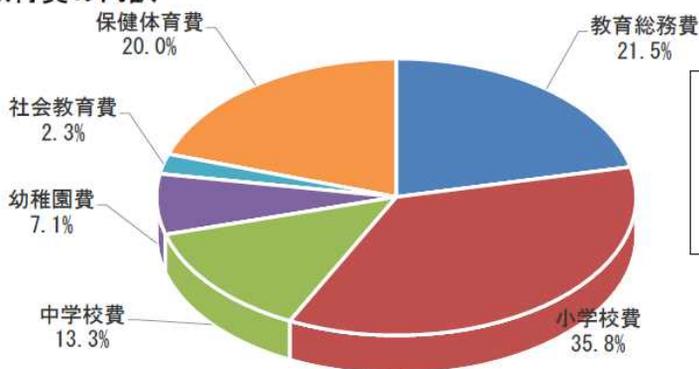
# 令和5年度当初予算（教育委員会）

(単位：千円)

No.	主要	事業名	概要	予算額	No.	主要	事業名	概要	予算額
69		青少年育成センター運営費（臨時）	青少年育成の推進、子ども若者育成支援事業に要する経費（講演会講師謝金、リフレット代等）。	701	74		学校給食事業	親子料理教室、給食費未納者督促、学校給食会補助等費用。	3,475
70	●	子ども若者育成相談支援事業	ニートやひきこもり、不登校などの支援事業費等。	1,076	75		小学校保健事業	嘱託医報酬、検査手数料、健康診断（人間ドック）・ストレスチェック委託料等。	48,025
71		健全育成事業（経常）	P T A 連合会事務局経費、プール開放事業補助金等。	4,167	76		中学校保健事業	嘱託医報酬、検査手数料、健康診断（人間ドック）・ストレスチェック委託料等。	19,501
72		放課後子どもプラン推進事業	放課後子ども教室の開設委託料等。	3,445	77		給食センター職員給与関係費	戸島・草加部学校食育センター職員人件費。	51,638
73		地域学校協働本部事業	地域学校協働本部事業の実施に伴う委託料。	5,064	78		給食センター管理運営費（経常）	戸島・草加部学校食育センターに係る運営経費。	515,170
63～73 社会教育費 合計				76,776	79		戸島学校給食センター施設・設備改修事業	戸島学校食育センター施設・設備の改修。	15,179
					74～79 保健体育費 合計				652,988

教育費（教育委員会所管） 合計（千円）	3,269,189
---------------------	-----------

## 令和5年度教育費の内訳



教育費  
 令和5年度当初予算  
 3,269,189千円  
 令和4年度6月補正時点  
 2,908,286千円  
 （昨年度比 112.41%）

## 令和5年度 津山市磯野計記念奨学金特別会計

## 令和5年度 津山市奨学金特別会計

(単位：千円)

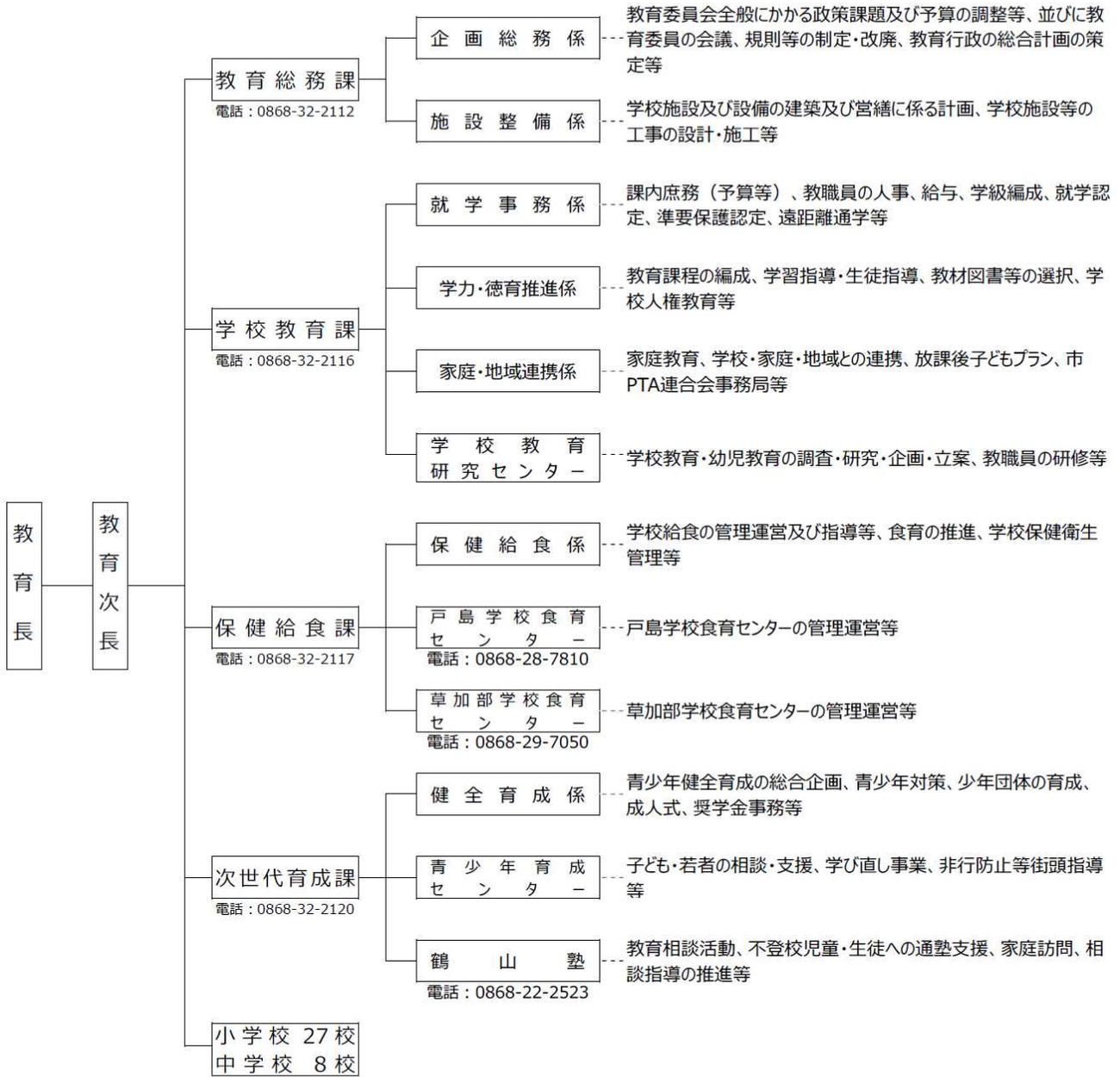
(単位：千円)

No.	主要	事業名	概要	予算額	No.	主要	事業名	概要	予算額
80		奨学金貸付金 合計	大学生等への奨学金貸付金等。	6,940	81		奨学金貸付金 合計	高校生、大学生等への奨学金貸付金等。	10,004

# 教育委員会の執行体制

(令和5年4月1日)

## <教育委員会事務局>



## <補助執行を行う市長部局の部署>

